平成１８年6月１５日
第九管区海上保安本部

問い合わせ先
第九管区海上保安本部海洋情報部
海洋調査課長　増山　昭博
電話(025)244-4151　内線 2530

# 島見浜付近の流れの調査結果について
## ＊海浜域・河口域の事故根絶を目指して＊

第九管区海上保安本部では、管内の海浜域・河口域での水難事故を未然に防ぐため、５月２４日、２５日に実施した衛星通信型漂流ブイを使用した流況調査（離岸流調査）の結果を公表します。

調査結果

１　流況調査　島見浜付近の沿岸に沿って、主に南西方向に3㎝/s～33㎝/s の流れが観測されました。（資料1）

２　離岸流調査　南浜地区防波堤に沿って海岸寄りでは最大で30㎝/s、沖合に行くに従って遅くなり、10㎝/s以下となる沖合に向かう流れ（離岸流）が観測されました。（資料 2）

詳細につきましては、第九管区海上保安本部海洋情報部ホームページをご覧下さい。

ＵＲＬ　http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN9/index.html

海で遊ぼうマリンレジャー　→　一般用サイト　→　河口域と浜辺の海洋情報　→　◎浜辺の危険な箇所に注意◎　→　●新潟・富山・石川各県の浜辺の情報

添付資料１　新潟県島見浜付近の流況調査結果
２　南浜地区の離岸流調査結果

# 新潟県　島見浜付近の調査結果

資料１

（平成 18 年 5 月 24、25 日の観測結果）

・ 島見浜付近の流れの特徴は沿岸沿いに南西の流れで、流速は
南浜地区より西部で 0～10cm/s、東部で 10～25cm/sと弱い流れです。

・ 防波堤や突堤など構造物付近では複雑な流れで、流速は 25cm/s以上と強い場所があります。

・ 気象･海象の状況によっては、異なる流向や、強い流れが生じることがあります。

●南浜地区で離岸流（りがんりゅう）を捉える観測を実施しました●
そのほかの地区（エリア1、2、3）でも離岸流が発生することがあります。
（それぞれの□枠をクリックすると詳細な情報がご覧いただけます）

「離岸流」って何だろう？

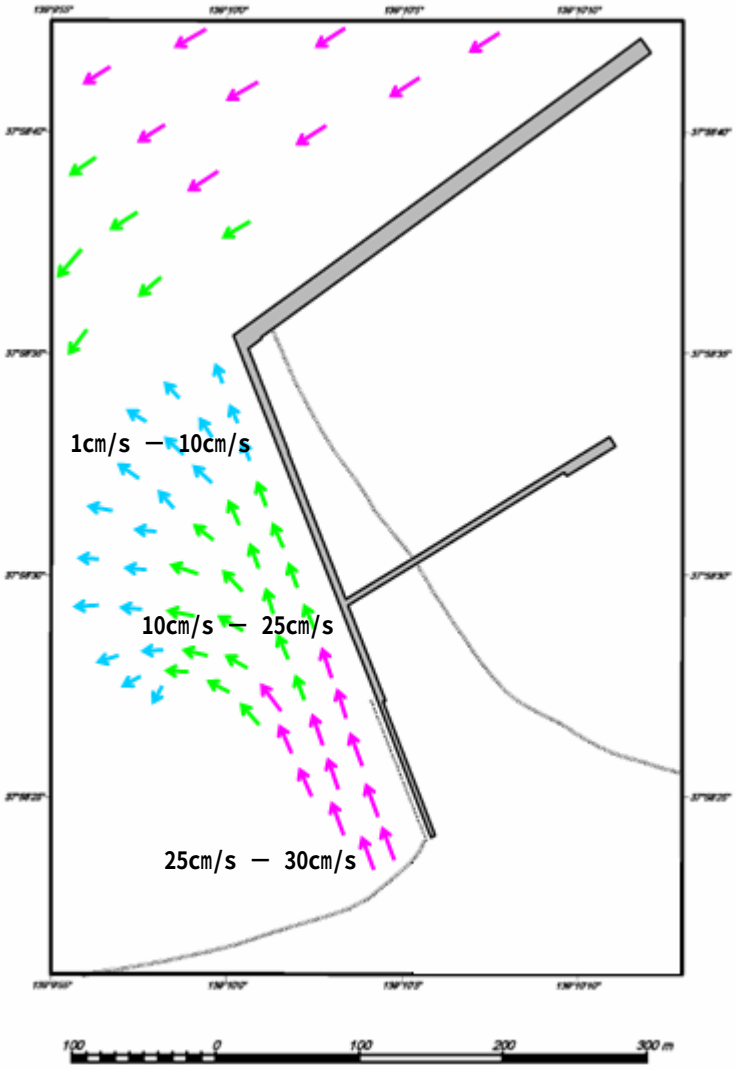
海で安全に楽しく遊ぶために、こんなことに注意しましょう！

---

戻る

# 離岸流南浜地区の離岸流調査結果（平成１８年５月２４日観測）

資料２




**今回の調査では防波堤沿いに沖へと向かう 25cm/s 以上の強い流れが観測され、離岸流の発生しやすい海域であることがわかりました。**

- 防波堤の近くでは、浜へ打ち寄せた波が行き場を失い沖へと戻る水の通り道になることがあります（**離岸流**と呼びます）。
  → **離岸流についてもっと知りたい！！**

- この海域は遊泳禁止区域となっていますが、毎年離岸流に流されたとみられる事故により、多数の犠牲者がでています。

- 遊泳禁止区域では絶対に泳がないようにしましょう。

＊映像をご覧いただくにはMediaPrayer が必要です。

## シーマーカ（海水着色剤）を使った観測

①観測開始

②スルスルと着色した水が沖へと進みます

③周囲の波は浜へ打ち寄せていますが、水は沖へと向かっています

④約 2 分半で約 100m 沖へと伸びました

**◎ 観測の様子 ◎**

戻 る